

JBCF 真岡芳賀ロードレース 宇都宮清原クリテリウム

出場選手・スタッフの皆様

両レース実行委員会事務局

サイクルスポーツマネージメント株式会社

この度は、JBCF 真岡芳賀ロードレース 宇都宮清原クリテリウムに参加をいただきありがとうございます。

多くの選手の皆様を迎えレースが開催されますことをとても嬉しく感じています。

本レースは2レースともに一般公道を規制して開催する“公道レース”です。選手のみなさんには一般公道のダイナミックなコースで良いレースを展開していただきたいと思います。また、観戦する多くの皆様に感動が伝わるような素晴らしいレースを繰り広げていただきたいと思います。そして、ロードレースというスポーツの魅力を広く発信できればと思います。

それらを実現する上で、地元主催者側としては以下のことをお伝えいたしますので、各チーム監督様に於かれましては、選手の皆様へ下記内容をお伝えいただければ幸いです。

- 本レースは、コース沿線の地域の皆様のご理解の上に成立しております。“ご理解”とは、交通規制をかける中で少なからず発生する地域住民や企業様への制約です。地域の皆様への感謝の念をもって会場へお越しいただければと思います。
- 両レース会場は本レースでの占有ではなく、一般の公園利用者様もある中での開催となっています。レース以外での自転車走行に於いては、歩行者や他の交通への十分な配慮をお願い致します。また、駐車場は指定駐車場をご利用ください。
- 本レースコースは、開催 2 週間前に地元中学生と宇都宮ブリッツェン選手が清掃活動をして皆様をお迎えしております。ごみのお持ち帰りにはご協力をお願いいたします。
- 本レース運営中、皆さんの安全を守るためにコースに立ち続けてくれる立哨員さんは、2 日間の延べ人数で 150 名になります。交通規制時間の 8.5 時間にわたる立哨は、とてもハードな内容です。試走中やレース後など、余裕があるときは是非感謝と労いのお声かけをお願いできれば幸いです。

※ Jプロツアー参加選手の皆様

宇都宮清原クリテリウムは、2019年以来のコースを復活させての開催となります。

コース上北側の区間は、LRT（Light Rail Transit）と併進する形となります。

LRTは昨年8月に開通した宇都宮市の新交通システムで、宇都宮市のシティブランディング上重要な位置づけにあるため、本レースとしてもコラボレーションを実現させ、その話題性をもってサイクルロードレース界の社会的認知度向上に結び付けて参りたいと考えています。

具体的には、1周目のパレード走行で、選手のみなさんとLRTの併進を実現させるような準備をしております。

あくまでもLRTのダイヤに合わせてパレード走行を進める為、パレード走行中の一時停止等、選手の皆様には一部ご迷惑をおかけする場合がありますが、何卒ご容赦ください。

以上、皆様のお越しをお待ちしております。

お気をつけて栃木までお越しく下さい。